

## 山陽電車と西二見駅

山陽電車の駅で最も新しい駅は、明石西高校の最寄り駅である西二見駅です。2004(平成 16)年 8 月に開業しました。西二見駅の北口を出ると北東に明石西高校の体育館と校舎が見えます。南には、イトーヨーカドー明石店があります。

校舎から南西方向を見ると西二見駅の向こうには、神戸製鋼などの工場群が見えます。南東方向を見ると、電車の向こうには淡路島を臨むことができます。西二見駅ができるまでは、山陽電車の通学生は、東二見駅(1923 年開業)から西に歩き、広大な山陽電車の東二見車両工場を見ながら、学校まで来ました。学校の南東の踏切付近からは、明石西高校の校舎を大きく見ることができます。

西二見駅の南口に駅付近の案内板と、埋め立て前、昭和 30 年の西二見浜の船揚げの写真の載せた説明板があります。一帯は元々、大半が農地や荒地だったところですが、1997(平成 9)年から東播磨市計画事業としての西二見土地地区画整理事業が始まり、住宅地の開発が動きだすと併せ、新駅が設置されることになり、2004(平成 16)年 8 月 21 日に開業、9 月 17 日にはイトーヨーカドー明石店がオープンしました。

### ○西二見駅の乗車人員の推移

毎年少  
しずつ増  
加してい  
ます。

|            | 平成  | 16    | 17    | 18    | 19    | 20    | 21    | 22    | 23    | 24    | 25    | 26    | 27    | 28    | 29 |
|------------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|
| 西二見 1 日(人) | 964 | 1,668 | 1,882 | 2,041 | 2,142 | 2,244 | 2,290 | 2,301 | 2,310 | 2,425 | 2,466 | 2,679 | 2,732 | 2,825 |    |
| 49 駅中の順位   | 39  | 24    | 22    | 18    | 18    | 16    | 17    | 17    | 16    | 16    | 15    | 13    | 12    | 13    |    |

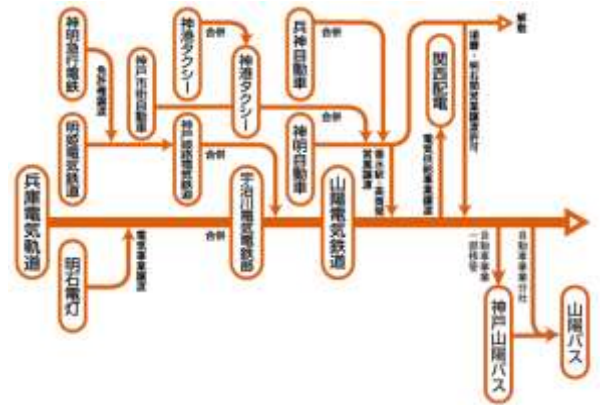
### ○山陽電車(山陽電気鉄道)の歴史・沿革

1933(昭和 8)年、兵庫電気軌道と神戸姫路電気鉄道を受託した宇治川電気(現在の関西電力の前身)電鉄部が独立する形で発足しました。1941(昭和 16)年には、日本製鐵(現新日鐵住金)広畑製鐵所発足に対応して網干線を全通させました。戦後は臨海部の工業地帯を結ぶ通勤路線として発展。日本初のアルミ製車両を導入したほか、1968(昭和 43)年に開通した神戸高速鉄道を介して、神戸市中央部への直通運転や阪神電鉄、京阪神急行電鉄(現阪急電鉄)との相互乗り入れを実現しました。1998(平成 10)年からは阪神電鉄乗り入れ区間を延伸して、姫路から大阪までの直通特急を運行しています。本線は、山陽姫路から西代間の 54.7 km。

網干線は、飾磨から山陽網干間の 8.5 km。合計 63.2 km です。駅は 49 駅あります。

1907(明治 40)年 7 月に創立した兵庫電気軌道を由来とする山陽電車は、2007(平成 19)年 7 月 2 日に創立 100 周年を迎えました。これを機に新しいシンボルマークを制定しました。

〈参考資料〉『山陽電気鉄道百年史』(平成 19 年 11 月 山陽電気鉄道株式会社)、『明石市統計書』(明石市)、『鉄道がきた! - 舟運・海運・馬車道・鉄道 -』(2014 年 兵庫県立考古博物館)、『山陽電車駅と沿線 100 年の旅』(2007 年 神戸新聞総合出版センター)、山陽電車HPほか (写真の旧車両は東二見車両工場の展示物)



○山陽電車(山陽電気鉄道)  
沿線ガイド『釣り手帳(2019)』



○西二見駅と東二見車両工場

